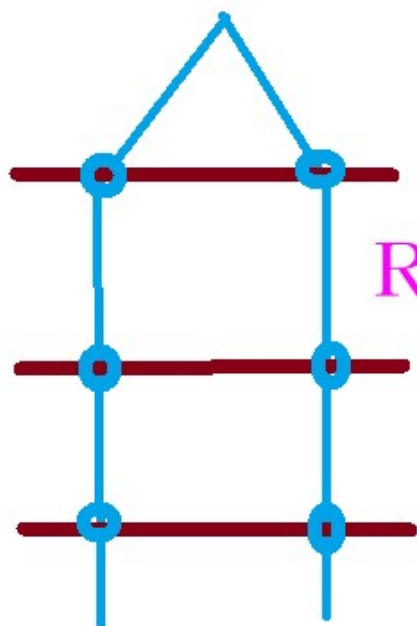


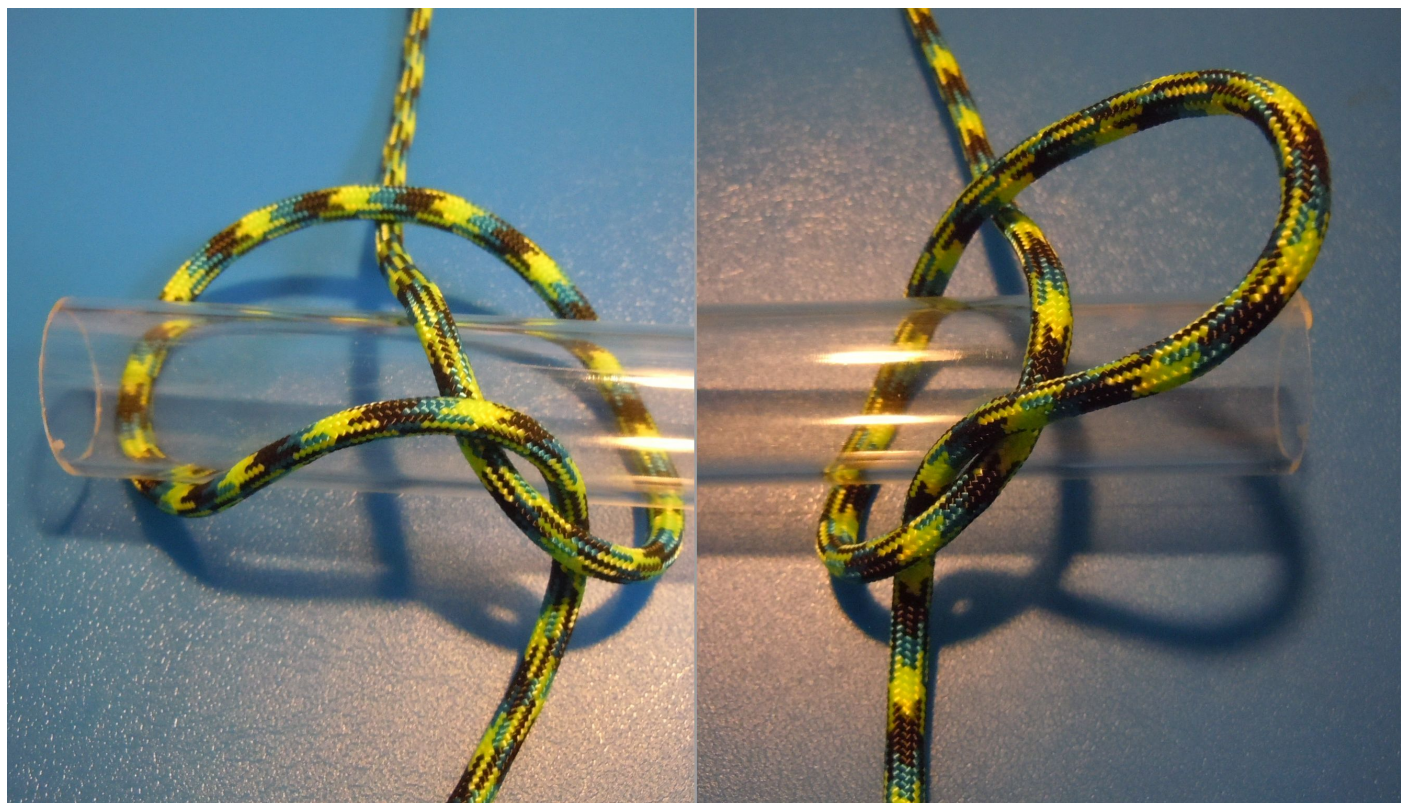


Rope Ladder Knot

縄ばしごを作る結び方です。1本のロープを2つ折りにして、その頂点の部分ははしごを固定するところとします。そして、左右の2本のロープの間に木の枝などはしごになる棒を取り付けて作る簡易的な縄ばしごです。ロープと棒があればすぐ作れ、使い終わったらすぐに元のロープに回収できる結び方です。ただし、はしごとして使用するには体重をかけることになりますので、ロープやステップになる棒の耐荷重については十分な配慮が必要です。



はしごを支えるロープの折り返しから垂れてきた左右のロープを、棒の上から一卷きします。
上側の輪を広げて、上から来ているロープに被せるように棒の端に持って行き、棒に被せます。



これを締め付ければ1段目の完成ですが、ステップになる棒が水平になるよう調整する必要があります。



横棒が固定され、上からの荷重に耐えられるようになっていきます。しかし、棒をロープがしっかりと掴んでいるわけではありません。棒にかかる加重がなくなると緩んできます。逆に言えば、使用を終わったときにロープを解くのが容易です。

その2

横棒に垂れてきたロープを上から1回巻き付けるまでは同じです。

上側の輪を広げて棒の端に被せるのですが、このとき写真のように半回転させて被せるようにします。



これを締めれば完成です。



この結び方では、ロープがしっかり棒を掴んでいて、ロープ自体がしっかり結ばれています。
解き辛いところがありますが、結び目を少しゆるめて棒を抜くとすぐに解けます。

縄ばしごを昇降するときどうしてもはしご自体が動いてしまい、扱いにくいものです。左右に垂れているロープの下端を固定することで揺れを軽減することができます。

簡易的な縄ばしごですので、他に使える機材がなく応急的に使う場合のみだと思いますが、このような結び方を知っておくのもよいかなと思います。ロープの途中に棒などを括り付けることができる結び方ですので、ガイドロープを設置したり、一時的なフェンスを作る場合などにも使えるでしょう。